

# 新刊書案内



書名	著者名
友だち幻想一人と人の“つながり”を考える	菅野 仁
*生きるぼくら	原田 マハ
*満月ケチャップライス	朱川 湊人
*気分上々	森 絵都
*カラフル	森 絵都
*空しか、見えない	谷村 志穂
*遠すぎた輝き、今ここを照らす光	平山 瑞穂
*キミは知らない	大崎 梢
*ココロ・ファインダ	相沢 沙呼
*聴き屋の芸術学部祭	市井 豊
*眼鏡屋は消えた	山田 彩人
*獣の奏者 1~4	上橋 菜穂子
縁見屋の娘	三好 昌子
スペードの3	朝井 リョウ
風光る 40	渡辺 多恵子
本を守ろうとする猫の話	夏川 草介
ハリネズミの願い	トーンテレヘン
国境のない生き方: 私をつくった本と旅	ヤマザキ マリ
上京物語 僕の人生を変えた、父の五つの教え	喜多川 泰
アキラとあきら	池井戸 潤
出会いなおし	森 絵都
ミライの授業	瀧本 哲史
ロケット・ササキ:ジョブズが憧れた伝説のエンジニア・佐々木正	大西 康之
人生の目的~自分の探し方、見つけ方~	本田 健

\*印は、図書委員のおすすめです！



「縁見屋の娘は祟りつき男児を産まず二十六歳で死ぬ」縁見屋の歴史と四代にわたる呪縛、そして帰燕の正体息を呑む真実がすべてを繋ぎ、京全土を巻き込んでいく

高校の写真部に在籍する四人の少女。それぞれの目線=ファインダーで世界を覗く彼女たちには、心の奥に隠した悩みや葛藤があった。相手のファインダーから自分はどう見えるの？謎を解くことで成長する少女たちの青春を、瑞々しく描く。



「ガンガン傷ついて、落ち込んで、転んでは立ち上がっていると、かさぶたは厚くなる。その分、たくましくなる」「他人の目に映る自分は、自分ではない」面白くて、勇気が湧き出る体験的人生論！



零細工場の息子・山崎瑛(あきら)と大手海運会社東海郵船の御曹司・階堂彬(あきら)。生まれも育ちも違うふたりは、互いに宿命を背負い、自らの運命に抗って生きてきた。やがてふたりが出会い、人生を賭した戦いが始まった――。



\* 夏休み中の返却日は  
8月23日です。  
\* 何冊でも借りられます。



夏休み中の開館時間

9:00~17:00

(8月14~18日は閉館します)